

大阪府森林組合通信

2012.12 Vol.23

8月3日 第11回大阪府森林組合通常総代会が開催されました。

当組合は第11回通常総代会を8月3日午後2時より、国民會館大ホールにおいて大阪府の小河保之副知事、河内長野市の芝田啓治市長をはじめ、多数のご来賓をお迎えし、総代人数246名中192名（内委任状70名）の出席を得て開催しました。



通常総代会の様子

- 議案は、
- 第1号議案 「平成23年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について」
 - 第2号議案 「平成24年度事業計画の設定について」
 - 第3号議案 「平成24年度借入金の最高限度額の決定について」
 - 第4号議案 「平成24年度余裕金預け入れ先の決定について」
 - 第5号議案 「役員報酬の決定について」
 - 第6号議案 「定款の一部改正について」
- で、いずれも原案通り可決・承認をいただきました。

ご挨拶

大阪府森林組合代表理事組合長
古川 光和

皆様方には、日ごろから組合運営に格別のご指導、ご支援をいただいております。この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。さて、昨年三月の東日本大震災の復興もままならない中、昨年九月には和歌山県、奈良県で台風十二号による大規模な山腹崩壊の発生、また先月には九州北部で未曾有の豪雨による災害が発生するなど日本各地で土砂の流出や河川の氾濫が起こり甚大な被害となっております。

被災地の皆様に心からお見舞い申し上げます。一刻も早い復旧をお祈りするばかりです。

大阪府域では、大規模な山地災害等は発生してはいないものの災害に強い森づくりを進めることの重要性を再認識させられたところです。

一方、依然として、景気が不透明な状況にある中、森林・林業をめぐる情勢も、厳しい状況が続いております。

こうした中、国では森林施業の集約化、路網整備の加速化などが推し進められ、平成二十四年度からは森林経営計画制度の導入により、保育間伐から利用

間伐へと大きな転換期を迎えています。

当組合としましても、このような情勢を踏まえつつ、森林整備加速化・林業再生事業や緊急雇用対策事業などで府、市町村のご指導・ご支援を賜りながら、組合員の森林の適切な整備に努めてきたところであり、平成二十三年度も着実な成果を上げることができました。しかしながら、森林土木事業の受注減少や森林観光センター、木材加工部門での減収減益により平成二十三年度の決算は約四千万円の当期損失となってしまいました。

このことにつきましては、役員一同責任を痛感しており組合員の皆様に心からお詫び申し上げます。今後はできるだけ早く赤字脱却できるよう役員が一丸となって取り組んでまいりますので、関係者の皆様のご理解と、一層のご支援を、よろしくお願いたします。



挨拶を行う古川組合長

Contents

第11回大阪府森林組合通常総代会が開催…	1	大阪府からのお願い…	5	ラ・フォレスト・木根館のイベント案内…	7
平成23年度決算報告…	2	平成24年度安全衛生大会…	5	高槻森林観光センターの割引キャンペーン…	7
平成24年度事業計画…	3	現場レポート「支障木伐採業務」…	5	組合職員紹介…	7
森林経営計画制度がスタートし半年が経過…	4	木材の利用拡大が進んでいます…	6	おすすめの商品・サービスのご紹介…	8
木材市況…	4	伝統的建造物群保存地区保存事業…	6	お問い合わせ先一覧…	8

平成23年度決算報告

貸借対照表 (平成24年5月31日現在)

(単位：円)

科目	内 訳	小 計	合 計	科目	内 訳	小 計	合 計
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
現金・預金		789,547,706		買掛金		1,146,038	
さきもり基金		506,046,529		未払金		81,163,592	
受取手形	14,382,619			預り金・受託販売預り金		10,809,592	
売掛金・未収金	189,511,001			前受金		2,672,500	
上記2項目の貸倒引当金	△ 6,170,000			仮受金		4,665,534	
		197,723,620		賞与引当金		18,710,165	
たな卸資産		21,499,674		流動負債合計			179,282,721
その他		15,407,995					
流動資産合計			1,530,225,524	固定負債			
固定資産				長期未払金		10,574,810	
有形固定資産	1,145,442,269			農林漁業資金借入金		31,717,276	
減価償却累計額	△ 651,498,059	493,944,210		林構施設借入金		96,858,086	
無形固定資産		1,408,444		預り保証金		10,262,500	
				退職給付引当金		214,996,169	
外部出資				役員退任慰労金引当		11,264,025	
系統出資金		35,870,000		基金預り金	504,000,000		
系統外出資金		19,499,360		組合拠出金	△ 88,100,000	415,900,000	
外部出資金合計		55,369,360		その他引当金・積立金		512,072,351	
				固定負債合計			1,303,645,217
その他の固定資産				負債合計			1,482,927,938
農林漁業資金貸付金	31,717,276			(資本の部)			
貸倒引当金	△ 30,000	31,687,276		出資金		205,764,000	
その他		5,000,000		出資金合計			205,764,000
その他の固定資産		36,687,276		剰余金			
				準備金・積立金		376,273,935	
固定資産合計			587,409,290	当期末処分剰余金		52,668,941	
資産合計			2,117,634,814	剰余金合計			428,942,876
				資本合計			634,706,876
				負債・資本合計			2,117,634,814

1. 受取手形の割引高は0円である。
2. 受取手形の裏書譲渡高は0円である。

損益計算書 (平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(単位：円)

科目	小 計	合 計
I 事業総損益		
1. 事業総収益	1,878,473,337	
2. 事業総費用	1,538,084,053	
事業総利益		340,389,284
II 事業損益		
1. 人件費	238,985,996	
2. 旅費交通費	5,814,826	
3. 事務費	7,307,834	
4. 業務費	9,471,912	
5. 諸税負担金	12,057,763	
6. 施設費	105,374,097	
7. 雑費	367,030	
事業管理費計		379,379,458
事業損失		△ 38,990,174
III 経常損益		
1. 事業外収益	15,261,588	
2. 事業外費用	14,934,596	
事業外損益		326,992
経常損失		△ 38,663,182
IV 特別損益		
1. 特別利益	364,541,090	
2. 特別損失	364,168,000	
特別損益		373,090
税引前当期剰余金		△ 38,290,092
法人税及び住民税額		1,316,000
当期損失金		△ 39,606,092
前期繰越剰余金		92,275,033
当期末処分剰余金		52,668,941

部門別損益計算書

(単位：円)

部門別	費 用	収 益	損 益
指導部門	3,259,113	1,219,962	△ 2,039,151
販売部門	164,348,690	176,013,344	11,664,654
加工部門	119,932,774	129,243,277	9,310,503
森林整備部門	1,250,543,476	1,571,996,754	321,453,278
合 計	1,538,084,053	1,878,473,337	340,389,284

平成23年度剰余金処分子案

(単位：円)

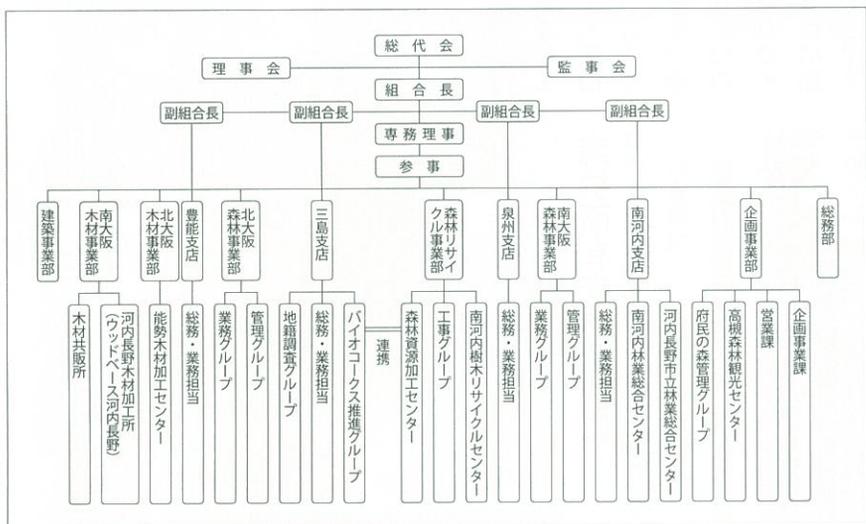
摘 要	積算内訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金			52,668,941
II 剰余金処分類			
1. 法定準備金	当期剰余金の1/5以上	0	
2. 任意積立金		0	0
III 次期繰越剰余金			52,668,941

平成24年度事業計画

1 管理運営の基本方針

当森林組合では、林業施策の転換に対応するため、基幹となる森林施業の集約化を進め作業路網整備、林産事業を効果的に実施するとともに、O&Dウッドや製材・建築事業などを通じて府内産材の安定供給体制づくりをさらに推し進めてまいります。また、昨年設置したバイオコークス加工場をフル回転し間伐材等未利用資源の活用を図ってまいります。これらの事業を円滑に進めるため、組織体制を再編することとし、豊能、三島、南河内、泉州の4支店の地域連携機能は維持する中で、事業部制を導入することにいたしました。森林整備事業部門を北大阪森林事業部、南大阪森林事業部の2事業部制とし、人員、機械を流動的、効率的に活用できる体制としました。木材販売加工の事業部門では北大阪木材事業部、南大阪木材事業部に再編し、積極的な営業展開を行う体制としました。森林リサイクル事業部については、森林資源加工センター、南河内リサイクルセンターの2施設を一つの部で統括して取り組んでい

くこととし、営業活動による事業量拡大に一層努力して参ります。また、企画事業部を中心に新規事業の開拓と特殊伐採や庭木手入れ、蜂駆除、緑化事業等市街地の住宅などへ事業拡大を図ってまいります。さらに、平成23年度の赤字決算からの脱却をめざして、まず恒常的に経営不振となっている施設の運営方法など抜本的対策の検討と併せ、事業管理費の削減に取り組むとともに、安全管理対策、コンプライアンスなどをはじめ、スキルアップなど職員の資質向上のための研修を通じて管理部門の強化を図ってまいります。



2 重点取り組み事項

- ・森林経営計画樹立と、機械化林産の推進
- ・府内産木材の利用推進
- ・森林バイオマス利用の推進
- ・新規事業の開拓
- ・組織の合理化

指導

日本の森林・林業を取り巻く環境は、急激に変化しつつあります。当組合では、この流れに取り残されないよう、迅速な情報の入手と提供を行うことにより組合員の林業経営をサポートします。

(1) 地区活動の強化

各市町村別に組織する地区林業推進協議会の運営を支援し、研究会や農林業祭への参加など、さまざまな活動を通じて地区活動の活性化を図ります。

(2) 情報誌の発行

機関紙「大阪しんりんくみあい通信」を発行し、組合員への各種情報提供媒体として活用します。

販売

川中・川下事業体との連携により、府内産木材の販路拡大に努めます。

(1) 木材共販事業

原木価格の低迷が続く中、出材意欲の減退により非常に厳しい運営となっておりますが、当組合直営の林産事業による出材を促進し、更なるコスト削減に努めて経営の安定化を図ってまいります。

(2) 建築事業

当組合独自のモデルプラン製作により新築木造住宅の受注拡大を目指すとともに、営業・施工体制の強化を図ります。

(3) 木工品等

販売ニーズに合った木工品等の販売企画を進め、直売所や新たな販売チャンネル（ネット販売）など販路体制の検討と推進に取り組めます。また、従来からの取扱品である椎茸原木、薪などの取扱量の拡大と府内産材のみならず友好組合取扱商品の販売に取り組んでいきます。

(4) 林産事業

高性能林業機械の有効活用と、更なるコスト削減を進めま

加工

森林経営計画制度がスタートし 半年が経過

〜実行事例について〜

計画認定地の実行状況

前回のくみあい通信でお知らせ

しましたとおり、平成24年4月に和泉市父鬼奥笹尾地区にて大阪府内初の森林経営計画認定を受け、集約化を進めております。今年度は、全体計画面積102haのうち、30haの間伐と10000m

の路網開設により、5800m²の搬出を計画しており、9月末現在約15haの間伐と約4000m²の搬出を行いました。(写真1・写真2)

今年度の実施区域の林況の概要は、林齢約50年生(杉・桧)が13ha、林齢約30年生(杉・桧)が17haで、このうち路網開設が可能で、且つ材の質が高く、販売単価が一定額以上見込まれる箇所については搬出を行います。一方、若齢で手入れが遅れている山林に



(写真1) 奥笹尾地区での搬出の様子



(写真2) 奥笹尾地区での搬出後の様子

つきましては、伐り捨てによる保育間伐を行い、林相に応じたメリハリのある森林整備を行います。

林所有者の皆様へ個別に「施業プラン」を提案させていただきます。(表1)

森林所有者へ個別に

収支プランをご提案

実際の施業に際しましては、森

プラン例では、木材売上が270万円(13500円/m)を想定し、施業させていただきました。現在進行中ですが、木材共販所では想定程度の売上があり、森林所

有者への還元が出来る見込みとなっております。

さらに、今回の間伐により木が健全に成長するので、次回間伐時の利益が一層見込めるようになります。

このように、今後の森林経営を長期的に考え、路網整備も含めた森林整備を計画していく必要があります。

現在、当組合では路網の整備と

高性能林業機械の使用により、13000円/m(運搬費含む)程度にまでコスト削減を進めております。しかし、材価の下落が止まらない状況ですので、さらなるコスト削減に取り組んでいるところでもあります。

今後、下記の表に記載する地域から、森林経営計画の策定に取り組んでまいります。また、他地域

にも順次拡大していく予定ですので、組合員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

計画地域	計画面積 (ha)	所有者数 (名)
認定済		
和泉市父鬼	100.0	22
河内長野市石見川	80.0	25
河内長野市加賀田	65.0	1
河内長野市滝畑	100.0	16
高槻市原	40.0	14
高槻市原	10.0	5
高槻市川久保	10.0	10
予定		
豊能郡能勢町天王	89.0	5
豊能郡豊能町高山	128.0	19
千早赤阪村千早	100.0	15
和泉市父鬼	50.0	8
岸和田市大沢	65.0	33
合計	837.0	173

平成24年10月末現在

最寄りの各支店に
お問い合わせください
裏表紙
「お問い合わせ先一覧」

費用 (円)		収入見込 (円)	
1 調査費	0	A 木材売上 (13,500円×200m)	2,700,000
2 作業路設計費	0	a 作業路補助金	1,109,000
3 搬出費 (13,000円/m)	2,600,000	b 搬出補助金	1,941,000
4 作業路開設費 (1,200円/m)	1,200,000	c	
5 直接施業費 (1+2+3+4)	3,800,000	d	
6 諸費用 (各種保険・機械損料)	760,000	B 負担金	0
7 施業原価 (5+6)	4,560,000	D 合計 (A+a+b+B)	5,750,000
8 販売手数料	429,500		
9 消費税	228,000		
10 総事業費	5,217,500		
		差引精算見込額 (D-10)	¥532,500

(表1) 施業プラン例 (抜粋)

木材市況

平成24年4月より大阪府の『おおさか材認証制度』が始まり、いち早く林業活動促進地区に指定されている和泉市内から原木が出材されており、当共販所においてもその取扱いがされています。

さて、8月24日開催の原木市において、末口30cmを越える良質のヒノキ材が出品され、最高値はヒノキ元木4m末口48cmが230千円/m³で競り落

とされました。しかしながら、スギ・ヒノキ共に一等材料においては相場回復の兆しも無く推移しており、ヒノキ4m末口16~20cmが10~13千円/m³、スギ4m末口16~28cmが6~10千円/m³で取引されています。

原木市況は厳しい状況が続いておりますが、集客等に力を入れて参りますので今後ともよろしくご依頼申し上げます。



木材共販所
0721-72-7755

樹種	取扱数量	平均単価
スギ	456 m ³	9,475 円
ヒノキ	2,245 m ³	19,028 円
広葉樹	28 m ³	49,702 円

平成24年4月~24年9月期 販売実績

平成24年度 安全衛生大会 開催



平成24年6月15日、年に一度組合全体で行う安全衛生大会を豊能町立高山コミュニティセンターにて開催し、古川組合長以下、各支店担当副組合長、職員及び組合事業に携わる作業班の方々など、府内各地区から総勢70名が出席しました。

走落神社 森孝純宮司による安全祈願の後、大阪府北部農と緑の総合事務所長 青山佳弘氏からご挨拶いただきました。安全衛生講習には、林業・木材製造業労働災害防止協会 安全管理士 西原賢吾氏をお招きし、林業災害に関する講習を実施いただきました。

労働災害を防止することが事業者の社会的責務であることから、本大会を契機として、さらに安全意識を高めて、徹底した安全管理に努める所存です。組合員の皆様におかれましても、安全作業と安全装備を徹底していただくとともに、体調がすぐれない時などは無理をしないよう心がけましょう。

大阪府からのお願い



森林法や自然公園法等に基づく規制区域における開発行為については、許可制を運用し、周辺山系の保全に努めています。規制区域内での開発行為や立木の伐採を行う際は、許可申請等の必要な手続きをお忘れのないよう、宜しくお願い申し上げます。

大阪府みどり推進課では、自然公園法、森林法、近畿圏の保全区域の整備に関する法律、大阪府立自然公園条例などの各種法令、基準などに基づいて、府内の森林の各種開発などに関する規制業務を担当しています。

現在、府内の森林地域には2つの国定公園（明治の森箕面、金剛生駒紀泉）、2つの府立自然公園（北摂、阪南・岬）が指定されていますが、これらの公園区域内では、風致景観を保護するために、原則として、工作物、建築物の新築などの自然地の形状の変更を伴う行為（風致又は景観に著しい支障を及ぼす行為）を禁止しており、一定の基準を満たす場合について許可等を行っています。

また、森林法に基づく地域森林計画の対象となる民有林（保安林を除く）における開発行為については、防災や環境保全等に支障を及ぼさない計画について許可等を行っています。

保安林については、立木の伐採、森林の施業に必要な作業道等の設置に関して、保安林の働きに支障を及ぼす場合を除いて許可を行っています。

そのほか、近畿圏の保全区域の整備に関する法律に基づいて指定されている近郊緑地保全区域内における開発行為については、無秩序な開発を防止するとともに良好な自然環境を保全するために、開発を抑制するよう適正に指導を行っています。

森林所有者の皆様、所有されている森林がこれらの各種区域に含まれている場合には、各種法令に基づいて許可申請等の必要な手続きをしていただきますように、何卒ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。もし、所有森林がこれらの区域に含まれているか分からない場合には、最寄りの農と緑の総合事務所にご相談をお願いします。

大阪府 みどり推進課
06-6210-9560
または、各地域の農と緑の総合事務所緑地整備課まで

現場レポート 「支障木伐採業務」

住宅地や街路などに根を下ろし、長期間にわたり緑陰やみどりの環境を都市住民に提供してきた樹木。その姿も年を追うごとに根や枝を張り、威厳を増す一方で、都市化による民家の屋根や架線への接触、落葉の処理問題など支障木として扱われるケースが増えてきました。そのような樹木はほとんどの場合、伐倒により処理されますが、限られたスペースでの伐倒作業となるため、経験と実績に裏打ちされた確かな技術が求められます。



当組合では、以前より山の作業で培った伐倒技術をもとに、このような支障木伐採の業務を請け負っています。今年度に入り、30件以上の業務を請け負い、その作業も小さいものから大きなものまでバラエティに富んでおり、小規模なものならチェーンソーとロープだけで対応できますが、伐倒方向が限られる場合や大径木の伐採作業になると、高所作業車や移動式クレーンを用いた吊りし切りによる作業になります。

今年度の作業の一例をご紹介します。

高槻市別所地区の個人様より推定樹齢80年、樹高15m、胸高幹周2.5mのエノキの大径木の伐採をご依頼いただきました。

移動式クレーンと高所作業車を組み



合わせ、クレーンで樹木を吊るしながら少しずつ伐採を進めます。ここまでの大径木になると朝から作業を始めても、作業完了は夕刻になります。そして、伐採した樹木は森林資源加工センターに持ち込み、ペレットや燃料チップとしてリサイクルしています。

高齢の樹木の伐採は、その生長の過程や思い出などから躊躇しがちですが、安心・安全なくらしに影響を及ぼす場合は、そのまま放置することはできません。

ぜひ当組合にご連絡ください。速やかに現場の確認とお見積りに伺います。



どうぞお気軽にご相談ください。

支障木伐採業務

越境木・危険木などでお困りではありませんか。ご了承いただいてない追加料金は一切いただきません。安心の当にお気軽にお問い合わせください。

【特殊伐採 費用例】
クヌギ大径木伐採
住居裏（重機進入不可）
105,000円（税込）

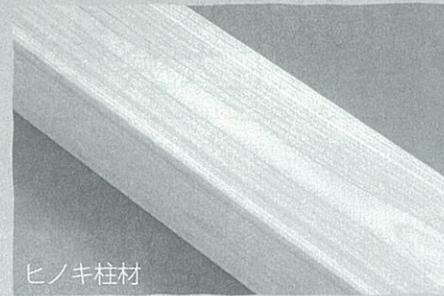
お見積無料



最寄りの各支店にお問い合わせください
▶ 裏表紙「お問い合わせ先一覧」

木材の利用拡大が進んでいます

国産材の利用が地球環境の維持・保全に貢献するという認識が広まりつつあるなか、建築材料としての木材が再評価されており、さまざまな施設に利用されはじめています。今回は当組合製材所「ウッドベースかわちながの」から納品した物件をご紹介します。



地域の施設で地元材の利用が増えています

平成24年9月、河内長野市岩瀬地区に「上岩瀬農産物加工所」が完成しました。こちら施設は、地元自治会の有志の皆様で立ち上げた「上岩瀬農産物加工組合」が中心となり、しめ縄やお餅、椎茸の佃煮などの地域の特産品の加工施設を、大阪府・大阪版認定農業者支援事業、河内長野市農林漁業振興事業による助成を受け、建築されました。

建物に象徴的に使われている丸太は自治会の方が地元山から搬出、その他の材はウッドベースかわちながのから納品されています。また今回は、施工についても当組合建築事業部で担当させていただきました。

9月16日に行われました竣工式には、河内長野市芝田啓治市長もご列席され、当施設を「大地の里『友邦』」と命名されました。南海高野線千早口駅前の好立地にあり、地域の活性化と新鮮で安全な生産物の加工拠点として、大いに期待されています。



上岩瀬農産物加工所 「大地の里『友邦』」

教育施設でも進む木質化

門真市にある「おおわだ保育園」では、「目の前に広がる視野から、大きくとらえる世界観や勇気が湧いてくる感覚を体験して欲しい」という思いのもと、保育室内に府内産材を使ったロフトが設置されました。

園児たちもお気に入りのようで、木に頬ずりしたり、裸足の子も増えたそうです。園長先生曰く、「木の香りやぬくもりを感じながら、木に寄り添う感覚が『育ち』には非常に大切」とのこと。やはり木材は情操教育に大変有効です。



府内産材を使ったロフト

これらのように、地域の施設や教育施設でも木質化は進んでおり、利用者に愛される施設として定着しています。組合員の皆様の周りでも、自治会施設や教育施設などの建て替え・更新がございましたら、ぜひ木質化をご検討いただき、地元材の利用を推奨いただければと存じます。



ウッドベースかわちながの
0721-69-0240

伝統的建造物群保存地区保存事業

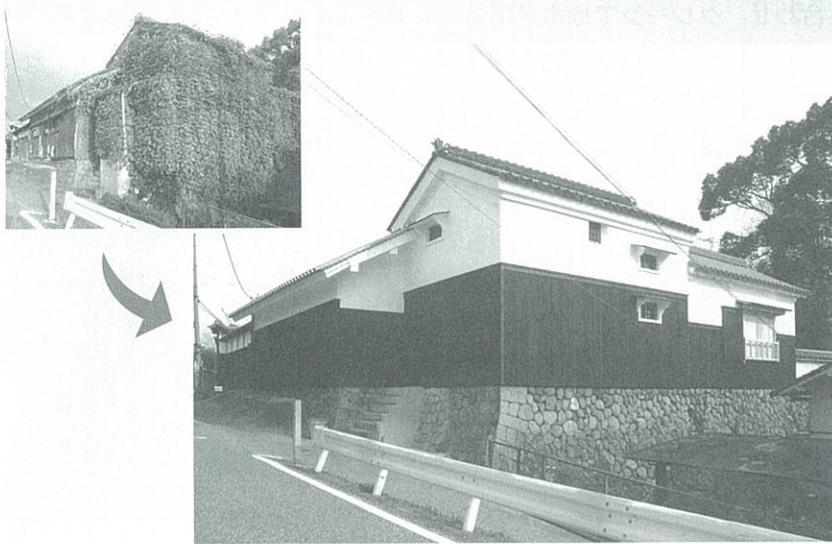
K様邸改修工事

築百五十年の古民家を改修

今回、建築事業部にて改修に当たりましたK様邸は、江戸時代末期に建てられた歴史ある建物で、見学施設として開館しておりますが、老朽化が進み、活用が難しい状況になっていました。そこで、当地区の活性化に取り組みするエルールピーまちかつ（有限責任事業組合富田林町家活用促進機構）が、

所有者と相談、活用に向けた企画提案を継続して行い、また活用希望者とのマッチングを進め、平成23年度に「伝統的建造物群保存地区保存事業」による助成を受け、外観改修が実現しました。

外観改修後は端正な漆喰壁と趣のある焼杉の腰板が映え、当初の美しさを取り戻したかのようになります。また、蔵の内部も改修し、テナントも決定（左下参照）。来年1月には、歴史ある建物の新たなスタートが切られます。



加えて、現在母屋部分も飲食店として計画中で、さらに活気あふれる建物へと再生される予定です。

歴史ある建物は、地元の無垢材との相性が良く、建物本来の魅力を最大限に引き出すことができます。当組合としましても、引き続きこの寺内町という美しい街並みの保存

に、協力させていただきます。

組合員の皆様におかれましても、歴史ある建物の老朽化でお困りの際は、是非、当組合建築事業部へご相談いただけますよう、お願い致します。



建築事業部
0120-630-854
ホームページ
<http://www.sirin.org>

「うつわの蔵 日和」 来年1月オープン予定

富田林の寺内町にある築150年の蔵を改装したショップがオープンします。信楽・丹波・九州・沖縄をはじめ、日本各地の若手作家がつくる自由で使いやすいうつわを中心に食卓の雑貨を取り扱います。寺内町の穏やかな町の中で、ゆっくりとした時間を過ごしてもらい、散歩日和、買い物日和にしてもらえるようなお店づくりを目指します。（店主 細田氏）

「うつわの蔵 日和」 店舗所在地：富田林市富田林町 3-13

日程	施設	タイトル	定員	内容	備考
平成24年10月5日 ～11月25日	フォレスタ	秋の新作展 ～八人八色を愉しむ～	—	木・陶器・ガラス・染織など、常設展示作家たちによる秋を身近に感じる新作が並びます。	期間中の 金土日祝日
毎週金曜・土曜	フォレスタ	木工教室	—	当敷地に工房をかまえる二人の木作家が基礎からハイレベルまで丁寧に指導する本格木工教室です。	募集中
毎月第1金曜日	フォレスタ	水彩画教室	10名	里山風景を描く水彩画家を講師に迎えての水彩画教室です。	募集中
毎月第1日曜日	フォレスタ	木彫り塾	10名	千早赤阪村在住の木彫家を講師に迎えての木彫教室です。	募集中
毎月第3日曜日	フォレスタ	森のマルシェ	—	個性溢れるハンドメイド作家がウッドデッキでぞくぞく出店致します。	—
平成24年10月20日	フォレスタ	野草塩づくりと里山ランチ	10名	野草の種類や効能を学びながら、旬の野草を使ったハーブソルトを作ります。里山の恵みを使ったランチ付。	終了
平成24年10月28日	木根館	木工教室 ～家型プランターづくり～	36名	大好評の「花フレーム&イーゼル」の第2弾。ロープで吊るすタイプのプランターです。サイズ：320×300×160mm	終了
平成24年11月16日 ～18日	木根館	秋の特別企画展 「奥河内の木の作家たち2012」	—	秋の特別企画展として、木を素材とした魅力ある作品と奥河内で活躍する作家達を紹介致します。	終了
平成24年11月17日	フォレスタ	「おおさか河内材ヒノキ」で ベビーチェアづくり	10名	ラ・フォレスタ隣接家具工房の林靖介氏によるネーム入りベビーチェアづくりの教室です。	終了
平成24年12月2日	木根館	木工教室 ～花フレーム&イーゼルづくり～	36名	大好評の「花フレーム&イーゼル」を制作します。初心者でもOK！サイズ：400×300×130mm	予定
平成25年1月20日 ・27日・2月3日	木根館	木工教室 ～ままごとキッチンづくり～	12名	大好評につき追加募集!!!木工初心者でもOK!木製のままごとキッチンを制作します。	予定
平成25年2月24日	木根館	木工教室 ～イス型プランターづくり～	36名	人気のカワイイ木製プランターシリーズ第3弾です。	予定

手づくりを 楽しむ!

ラ・フォレスタ 木根館の イベント案内

河内長野市立林業総合センター「木根館」と南河内林業総合センター「ラ・フォレスタ」の両施設での主なイベント実施例と現在募集中または予定しているワークショップは、左記の通りです。

これらのイベントの中で、木根館での「木工教室」ままごとキッチンづくりが大変ご好評をいただいております、募集開始とともに

☎ 木根館 (きんこんかん)
0721-64-8151
ホームページ
<http://www.snrin.org/kinkonkan>

☎ ラ・フォレスタ
0721-70-2220
ホームページ
<http://www.snrin.org/foresta>

また木根館では、これらのイベントの他にも森林環境教育にも取り組んでおり、8月22日には加賀田小学校放課後児童会にて、木製リユールシロホン(楽器)と回転コマづくりの出張木工を開催しました。木のこと、森林のことに関する正しい知識を得てもらいながら、木工体験をしてもらいました。

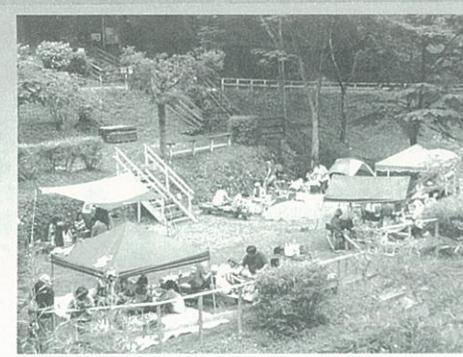
今後ますますさまざまなイベントを企画しておりますので、お気軽に各施設へお問い合わせください。



ままごとキッチン

即日定員に達するほどの盛況ぶりです。やはり、お子様が使うものだから、地元の無垢材でつくられるという安心感が、人気の理由のひとつかもしれません。

さてこれからの季節、年末から春にかけては、鍋料理が当センターのおススメです。定番の「地鶏のすき焼き」、冬季限定の「ぼたん鍋」、



野外バーベキュー場

早いもので今年も残すところあとひと月ほどになりました。今年一年を振り返りますと、年明けに樫田温泉がリニューアルオープンし、たくさんのお客様にご入浴いただきました。夏には野外バーベキュー場を新規オープンし、ご家族連れや学校、職場などでのグループで賑わいました。また秋には、しいたけ狩りがテレビ取材を受けるとともに週末は行楽日和に恵まれ大盛況でした。ご利用いただいた組合員の皆様にも厚く御礼申し上げます。

楽しいぞ! 美味しいぞ!

高槻森林観光 センターの 割引 キャンペーン

☎ 高槻森林観光センター
072-6888-9400
ホームページ
<http://www.o-forest.org/center.html>

高槻森林観光センターの最新情報は現地スタッフがブログで随時発信しています。ぜひこちらもご覧ください。
<http://forest.osakazine.net/>

ご家族や地域団体活動での会食や忘年会などに、ぜひ森林組合直営の高槻森林観光センターをご利用ください。

「くみあい通信」をご持参のうえ、鍋料理をご利用いただきました組合員様には、ご利用料金からお一人様につき500円割引させていただきます。

よりお待ちしております。(※同グループの皆様全員分を割引致します。尚、割引は平成25年3月末日までとさせていただきます。)



冬季限定「ぼたん鍋」

野菜たっぷりヘルシーな新メニュー「キムチ鍋」、その他にも「鴨鍋」や「きじ鍋」など、様々な鍋料理をご用意しております。



富士山頂にて

組合職員紹介 榊原 祐樹 さん

今回は本店企画事業部勤務の榊原 祐樹さんをご紹介します。榊原さんは大学で建築を専攻し、その後大阪市内の設計事務所に勤務していました。河内長野市出身で、子供の頃から森林に親しみがあった関係で、平成18年に林業就業支援講習を受講して、森林組合のことを知り、地元の森林で育った木材を建築に活用したいとの思いで

森林組合に就職しました。入社後1年間は緑の担い手研修生として現場作業の研修に励み、その後森林整備部門を4年間担当しました。またその傍ら一級建築士の資格を取得するなど大変努力家であります。今後も、その知識と経験を活かして、府内産木材の利活用を力発揮してくれることと思います。

根っからの森林好き、アウトドア好きで、休みの日も山へ出向き、仲間とお酒を飲むのが大好きな青年です。

おすすめの商品・サービスをご紹介いたします

Service

▶ 組合員様向けサービスをご紹介



○薪ストーブ用に最適 薪 格安で販売中

薪ストーブの需要が高まり、全国で薪の販売が増えているなか、当組合でも格安で販売しております。現在、豊能支店では広葉樹薪、南河内支店では針葉樹薪の在庫が大量にあり、いつでもご提供できる状態です。お気軽にお問い合わせください。

☎ 豊能・南河内支店へ
お問い合わせ下さい

薪の買取制度 開始

現在、南河内支店では広葉樹薪の受注が増えており、在庫が少ない状態が続いております。つきましては組合員様より、薪の買取りを始めます。週末林業の副収入にも最適な薪の買取り制度を是非ご活用ください。詳しくは、南河内支店までお問い合わせ下さい。

広告掲載募集

現在 7,000 名を超える組合員様へ発行している「くみあい通信」では、広告を掲載していただける広告主様を募集しております。広告スペース・料金等、詳細につきましては、本店企画事業部までお気軽にお問い合わせください。

※尚、広告主様により掲載された情報は、掲載された企業様の責任によるものであり、大阪府森林組合では一切の責任をおいしません。

お問い合わせ先一覧

本店	大阪府大阪市中央区南本町 2 丁目 1 番 8 号 TEL : 06-4964-0950
豊能支店	豊能郡能勢町大里 17 番地 TEL : 072-734-0125
三島支店	高槻市大字原 1052-1 TEL : 072-698-1121
南河内支店	河内長野市高向 1818-1 TEL : 0721-63-0850
泉州支店	和泉市平井町 300 番地 3 TEL : 0725-58-2025

薪・ほだ木の販売や、空き地・農道の草刈り等も承りますので、最寄りの各支店へお気軽にお問い合わせください。

Facilities

▶ おすすめ設備をご紹介

○環境にやさしい暖房器具

ペレットストーブのご案内



間もなく冬本番となりますが、暖房器具の入れ替えをお考えでしたら、ペレットストーブはいかがでしょうか。木質燃料を使用する環境に優しいペレットストーブは、ゆらぐ炎で心も癒されスローライフを演出します。

ペレットストーブについて、
お問い合わせの多いご質問に、お答えします。



Q1. どれくらいのペレットが必要ですか？

A1. 使用時間や火力調節によりますが、**1 時間に約 1kg** のペレットを消費します。暖房能力はおおむね 19畳程度です。(条件により異なります)



Q2. ペレットの値段は？どこで買えますか？

A2. 森林組合では 1 袋 **10kg 入り 440 円 (税込)** で販売しています。
三島支店、豊能支店、木材総合センター、高槻森林観光センターで販売しています。(事前に在庫確認をお願いします)。宅配の場合、別途送料がかかります。(例：大阪府内 20 袋 3,100 円、30 袋 4,040 円)



Q3. ペレットと他の燃料の価格差は？

A3. 一定発熱量あたりの価格で比較しますと、下表の通り、灯油、ガス、電気よりも割安です。

種類	単価	発熱量	1000kcal当りの価格
A重油	84.4円/ℓ	8,700kcal/ℓ	9.7円
ペレット	41.9円/kg	3,990kcal/kg	10.5円
灯油	101円/ℓ	8,320kcal/ℓ	12.1円
LPG	519円/m ³	21,800kcal/m ³	23.8円
電気	22.3円/kW	860kcal/kW	25.9円

無料でお見積りいたしますので、
どうぞお気軽にお問い合わせください。

☎ 本店・三島支店へお問い合わせ下さい

2012 丸大の冬ギフト

ご贈答には、丸大のハム・ソーセージの詰め合わせをどうぞ。

お問い合わせ先 丸大食品(株) 関西特販営業課
大阪市西成区津守2-1-10 TEL06-6657-0071

おいしさ新鮮
丸大食品